



100歳の長寿を祝い総理大臣表彰



▲写真は豊田シズ子さん。3月までは押し車で歩行し炊事をしていたというお元気な豊田さん。明るいお人柄です。もうすぐ7人目の玄孫（ひ・ひ孫）が生まれると楽しみ。長生きの秘訣をお聞きすると「働くこと！」と一言。農業をがんばってこられたそうです。

敬老の日にあたり、今年度100歳を迎える方々に国から表彰状と記念品が贈られました。阿蘇市内では、4人の方が100歳を迎え、阿蘇地域振興局保健福祉環境部の戸川正洋課長が、それぞれのもとへ訪問し、総理大臣からの表彰状を伝達。ご家族とともに長寿をお祝いしました。

なお、阿蘇市には100歳以上の方が19人いらっしゃいます。最高年齢は渡邊マツエさん（東仲町）、106歳です。

～今年度100歳を迎える方々～

阿部スエコさん（小倉）、山口タツヨさん（古神3区）、豊田シズ子さん（枳）、古庄イサさん（茗ヶ原）

大地震を想定し赤十字奉仕団が訓練



訓練する騎馬赤十字奉仕団

熊本県赤十字奉仕団に加盟する団体による合同訓練が10月4日、阿蘇観光牧場で開催されました。参加したのは、災害時、各団体の特性を生かし、善意で人命救助・情報収集等に協力する赤十字奉仕団加盟（無線、騎馬、飛行隊、救急、ボランティアネットワーク、柔道整復師会など）の皆さんで、訓練は、地震発生による山崩れで幹線道路が決壊、電話回線途絶という想定で行われ、車両通行不能の場所に騎馬奉仕団が出動し、ヘリが上空から確認するなど本番さながらに展開。行楽日和の中、参加者は万々に備え貴重な汗を流されました。

右馬之允さんの近くに公衆トイレができました。



はな阿蘇美の西側、内牧1区から南宮原に行く道路沿いに公衆トイレが完成しました。当地は、花原川周辺に位置し、地元の方々が熱心に環境美化作業に取り組んでいる場所で、市民やスポーツ合宿に来た人たちのジョギング・散策コースとなっています。観光客の利用も期待されることから、内牧6行政区長が発起人となり、湯山トイレ整備委員会を設立。市の補助を受け建設に至ったものです。

管理・清掃は、地元の方々が行いますので、マナーを守って使用されますようお願いいたします。

名月と音楽に酔い 阿蘇観月祭



「中秋の名月」の日（今年は10月3日）、農村環境改善センターで、第14回阿蘇観月会が行われました。

すばらしい名月のもと、お茶席がもうけられ、遠山豊子さんによる箏演奏が流れる中、市内の茶道家（裏千家・表千家）の皆さんがお手前を披露。訪れた人たちに、

作法よく抹茶とお菓子が出され、喜ばれました。

また、YMCA赤水保育園の太鼓演奏とフォークシンガー「ディオ・アゲイン」のよるコンサートもあり、会場は満員で大いに盛り上がりました。